

# 令和7年度 活動方針

## 1. チームふくしまを支える審判委員会を目指して

近年バスケットボール技術の進歩やSNS等メディアにより広く身近にトップレベルのゲームやプレイを見る機会が増え、審判インストラクター制度の普及拡大により最新のカリキュラムで学べる環境も整ってきましたが、コート上での判定力の向上には今後さらなる努力と指導育成の徹底が必須を感じております。

すべての審判員が福島県の競技力向上のためにカテゴリーの枠を超えて積極的に活動や交流することができるよう、各委員会や各部会との連携を積極的に図っていきます。

そして、よりクリーンで魅力あるゲームを提供できるよう、そのために県内すべての審判員が夢や希望を持って安心して活動することができる環境整備の実現と、チームふくしまを支えていける審判員の拡充、その一翼を担う審判委員会を目指していきます。

## 2. 審判講習会の充実化

強い「チームふくしま」を作るため、PBA各委員会との連携を図り、若手や女性も含めた審判員の発掘、各種大会や講習会においてインストラクター制度の効果的活用を通した審判員の育成に努める。また国内トップリーグを始め各カテゴリーの全国・ブロック大会等で活躍する審判員の強化も一体的に進め、昨年度からスタートさせた4つのテーマ【発掘・育成・強化・普及】を4本柱として持続可能な審判員の強化を推進していく。

### (1) 発掘

#### 「初心者審判講習会」

主に審判に興味関心のある中高生を対象とし出来るだけ早い時期に審判を始める機会を設けるとともに資格取得を奨励してバスケットボールのルールと技術の理解の一助とする。

### (2) 育成

#### 「C級・D級審判強化研修会」

正しい判定とメカニクスを理解し、質の高い審判員の育成を図るとともに、暴力・暴言・ハラスメント等の不適切行為の根絶に向けて、コンプライアンス研修を通してクリーンバスケットの実現を目指す。

#### 「3PO審判講習会」

B級審判員を対象として、最新の3POメカニクスの習得と理解を深め、試合で適切に運用する力を身につける。

### (3) 強化

「リーディング・レフェリー養成講習会」

全国・ブロック大会等で活躍し、今後、県内外で審判界をリードしていくことが期待される審判員の強化を図り、さらなる上級審判員の輩出につなげる。

### (4) 普及

「女性審判講習会」

より多くの女性審判員が継続的に審判活動を続けるとともに、さらに上のレベルを目指すとのできる活動環境の改善を図る。また、審判活動やライフィベントの両立について、意見交換を通して今後の活動意欲の向上につなげる。

「3×3審判講習会」

国内外で各種大会が開催され、競技人口の増加とともに日本国内でも認知度が向上してきた3×3において、レフェリーズメカニクスの理解を深めるために、5人制と異なるルールの理解と正しい判定、質の高い審判員の育成を図ることで福島県のバスケットボールの発展につなげる。

福島県の競技力向上のために強い「チームふくしま」を目指して引き続き取り組んでまいりますので、今後とも県審判委員会ならびに県内所属審判員へのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

令和7年4月 県審判委員長 古川 俊和